

GAUDI

# ポータブルDVDプレーヤー

取扱説明書

GHV-PDV772STRシリーズ



## はじめに

お買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。

また、お読みになった後も大切に保管してください。

### 設置の手順

製品構成を確認します。

(1 ページ)



本取扱説明書に書かれている「安全上のご注意」、「使用上のお願い」、「ディスクについて」、「各部のなまえ」、「対応メモリカードについて」をよく読みます。

(3 ~ 23 ページ、28 ~ 29 ページ)



準備を行います。

(24 ~ 27 ページ)



本製品の電源をオンにします。

(25 ページ)

### 製品構成の確認

パッケージの中に下記のものが入っているかご確認ください。

- |                                 |       |
|---------------------------------|-------|
| ●GHV-PDV772STR(本体)              | ・・・1台 |
| ●専用リモコン                         | ・・・1個 |
| ●リモコン用ボタン電池(CR2025 取り付け済み)*     | ・・・1個 |
| ●専用ワンセグアンテナ(約150cm)             | ・・・1本 |
| ●同軸変換アダプタ                       | ・・・1個 |
| ●専用シガーソケットアダプタ(約240cm / 12V車専用) | ・・・1個 |
| ●専用 AC アダプタ(約150cm)             | ・・・1個 |
| ●取扱説明書(本書)                      | ・・・1部 |
| ●1年間保証書                         | ・・・1部 |

\*付属のリモコン用ボタン電池はモニタ用のため、寿命が短い場合があります。ご了承ください。

# 目次

---

はじめに	1
設置の手順	1
製品構成の確認	1
安全上のご注意	3
安全に正しくお使いいただくために、必ずよくお読みください	3
使用上のお願い	12
未永くお使いいただくために	12
ディスクについて	15
使用できるディスク	15
DVD に表示されるマークについて	17
リージョンコード (地域番号)	18
著作権について	18
ディスクの内容の区分	19
各部のなまえ	20
本製品名称	20
準備	24
レンズ保護シートを取り外す	24
専用ACアダプタ接続	24
リモコンを準備する	25
電源操作	25
液晶画面を回転させる	26
動作モードを切り替える	27
対応メモリカードについて	28
対応メモリカード	28
USBフラッシュメモリを使用する	28
SD/SDHCメモリーカードを使用する	29
再生 (基本編)	30
DVD ビデオディスクを再生する (基本編)	30
再生 (応用編)	33
DVD ビデオディスクを再生する (応用編)	33
再生 (便利な再生機能編)	35
DVD ビデオディスクを再生する (便利な再生機能編)	35
ファイルメニュー	38
ファイルメニューの操作	38
ワンセグ	42
ワンセグ放送を視聴する	42
ワンセグ放送を録画する	45
本体設定	51
設定画面の操作	51
外部端子接続	53
イヤホンを使用する	53
トラブルシューティング	54
故障かな?と思ったら	54
その他	58
仕様	58
故障について	59

# 安全上のご注意

---

## 安全に正しくご使用いただくために


---

製品を安全に正しくお使いいただき、人の被害やものの損害を未然に防ぐための重要な内容を記載しています。

次の内容をよく理解してから本文をお読みにになり、注意事項をお守りください。


### ■表示の説明

---

 **警告** この表示の注意事項を守らないと、死亡したり、重症を負うおそれがあります。

---

この表示の注意事項を守らないと、ケガをしたり、ものに損害を与えるおそれがあります。

 **注意** なお、この表示の注意事項や、ここに示していない本文中の注意事項でも、状況によっては、死亡したり、重症を負うおそれがあります。

必ず、ここに示す安全上のご注意をお守りください。

### ■絵表示の例

---

#### 行為を禁止する絵表示



この絵表示は、行為を禁止する内容を示しています。  
(左図の場合、「禁止」を示しています。)

---

#### 注意をうながす絵表示



この絵表示は、注意をうながす内容を示しています。  
(左図の場合、「注意」を示しています。)

---

#### 行為を指示する絵表示



この絵表示は、行為を指示する内容を示しています。  
(左図の場合、「コンセントからプラグを抜く」を示しています。)

---





## 警告

### 異常が発生した場合



コンセントから  
プラグを抜く

煙が出たら、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜くか、シガーソケットアダプタをシガーソケットから外してください。

そのまま使用すると火災や感電の危険があります。煙が出なくなったことを確認の上、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



コンセントから  
プラグを抜く

発熱したら、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜くか、シガーソケットアダプタをシガーソケットから外してください。

そのまま使用すると火災や感電の危険があります。発熱がなくなったことを確認の上、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



コンセントから  
プラグを抜く

異臭がしたら、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜くか、シガーソケットアダプタをシガーソケットから外してください。

そのまま使用すると火災や感電の危険があります。異臭がなくなったことを確認の上、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



コンセントから  
プラグを抜く

異音がしたら、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜くか、シガーソケットアダプタをシガーソケットから外してください。

そのまま使用すると火災や感電の危険があります。異音がなくなったことを確認の上、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



コンセントから  
プラグを抜く

落下や衝撃により破損したら、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜くか、シガーソケットアダプタをシガーソケットから外してください。

そのまま使用すると火災や感電の危険があります。ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



コンセントから  
プラグを抜く

水や異物が内部に入ったら、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜くか、シガーソケットアダプタをシガーソケットから外してください。

そのまま使用すると火災や感電の危険があります。ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。

※地震や津波、地すべりなどの災害が発生するおそれがある場合、まずは、身の安全を確保してください。



## 警告 電源について



AC100V以外  
使用禁止

AC アダプタは、100 ボルト交流電源 (AC100V) のコンセントにしっかり差し込んでご使用ください。

日本国外の商用電源や船舶などの直流電源でご使用になると故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



DC12V以外  
使用禁止

シガーソケットアダプタは、自動車 (マイナスアース車に限る) 用 12 ボルト直流電源 (DC12V) のシガーソケットにしっかり差し込んでご使用ください。

自動車用 12 ボルト直流電源以外でご使用になると故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



定期的に  
プラグを掃除

電源プラグは、定期的に掃除を行ってください。

電源プラグやコンセントにゴミやホコリがたまるとショートの原因となり、火災の危険があります。定期的に電源プラグをコンセントから抜き、ゴミやホコリを取り除いてください。



コンセントから  
プラグを抜く

電源プラグのお手入れは、AC アダプタをコンセントから取り外して行ってください。

電源プラグをコンセントに差し込んだままお手入れを行うと、感電の危険があります。



定格超過  
禁止

コンセントや延長ケーブル、OA タップなどの定格を超えてご使用にならないでください。

タコ足配線などによって定格を超えると、火災や感電の危険があります。



コード傷つけ  
禁止

AC アダプタやシガーソケットアダプタのコードは、傷つけないでください。

ものをのせたり、引っばったり、ねじったりなど、無理に取り扱くとコードが傷つき、火災や感電の危険があります。



## 警告 電源について



落雷時は  
触れない

落雷のおそれがある場合、製品に触れないでください。  
感電の危険があります。



濡れた手で  
触れない

濡れた手で電源プラグに触れないでください。  
感電の危険があります。



破損コンセント  
使用禁止

破損したコンセントをご使用にならないでください。  
コンセントに電源プラグをしっかり差し込んでも、ゆるみがあると、火災や感電の危険があります。破損したコンセントではない、別のコンセントでご使用ください。



コードひっぱり  
禁止

電源プラグをコンセントに抜き挿しする場合、電源プラグを持ってください。  
コードを引っばると、電源プラグやコード、コンセントが傷つき故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



## 警告 設置について



不安定な場所に  
置かない

不安定な場所に置かないでください。  
不安定な台や振動のある場所、強度の弱い場所に置くと、落下や転倒の危険があります。



水濡れ  
禁止

水のかかる場所に置かないでください。  
雨や雪の吹き込む窓際、屋外、浴室でのご使用は、水濡れによる故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



禁止

通気口をふさがないでください。  
通気口をふさぐと、内部に熱がこもることによる故障の原因となり、火災の危険があります。



禁止

湿度の高いところに置かないでください。  
火災や感電の危険があります。



禁止

異物が浮遊するところに置かないでください。  
ホコリや砂、油煙といった異物が内部に入ることによる故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



禁止

温度の高いところに置かないでください。  
熱器具の近くや直射日光の当たる場所、閉めきった自動車の中など温度の高いところに置くと、高温による故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



## 警告 使用について



分解や改造  
禁止

分解や改造をしないでください。  
火災や感電の危険があります。



禁止

子供だけで使用させたり、乳幼児の手の届くところで使用にならないでください。  
感電やケガの危険があります。



禁止

水や異物を入れないでください。  
火災の危険があります。



禁止

ふんだり、のったり、投げたり、落としたりしないでください。  
衝撃による破損の原因となり、火災や感電の危険があります。また、持ち運ぶ場合は、無理に取り扱わないでください。



禁止

破損や変形、補修したディスクはご使用にならないでください。  
ディスクは製品内で高速に回転しますので、ケガをする危険があります。また、回転中のディスクには触れないでください。



禁止

業務用途としてはご使用にならないでください。  
過負荷による故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



## 警告 使用について



禁止

運転中はご使用にならないでください。

事故の危険があります。また、運転者の視界を妨げる場所や運転操作の妨げになる場所、運転装置に触れる場所、エアバッグの動作を妨げる場所に置かないでください。



注意

航空機内でのご使用は、航空会社の指示に従ってください。

事故の危険があります。



## 警告

### リモコンについて



指定外の電池  
使用禁止

指定の電池をご使用ください。

指定外の電池、種類の違う電池や未使用の電池と使用済みの電池を組み合わせると、破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。また、プラス (+)、マイナス (-) の極性に注意してください。



電池を  
取り外して

長時間ご使用になれないときは、電池を取り外してください。

使用推奨期限を過ぎたり、使いきった電池を入れたままにすると、破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。



禁止

電池を加熱したり、分解したり、水や火の中に入れてください。

破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。また、電池を廃棄する場合は、自治体の指示に従ってください。



禁止

電池を、乳幼児の手の届くところに置かないでください。

飲み込むと、障害や中毒の原因となります。

## **注意** 使用について



コンセントから  
プラグを抜く

長期間ご使用になられないときは、電源プラグを抜いてください。  
電源を切っただけでは常に微弱な電流が流れているため、故障した場合、火災の危険があります。



適度な音量で  
使用する

適度な音量でご使用ください。  
音による周囲への影響に配慮し、適度な音量でご使用ください。



適度な音量で  
使用する

イヤホンは、適度な音量でご使用ください。  
耳を刺激するような大音量で長時間連続ご使用になると、聴力が損なわれる可能性があります。また、周囲の音が聞こえないと危険な状況下では、ご使用にならないでください。



ピックアップ  
レンズを見ない

ピックアップレンズに目を近づけたり、レーザー光を見ないでください。  
レーザー光を見続けることにより、視力が損なわれる可能性があります。



禁止

メモリカードを、乳幼児の手の届くところに置かないでください。  
飲み込むと、窒息や障害の原因となります。



## 使用上のお願い

### 末永くお使いいただくために

#### 製品の取り扱いについて

- 製品の取扱説明書「安全上のご注意」をよくお読みください。
- 電源を入れたまま、製品を移動しないでください。
- 製品を移動する際は、メモリーカードを取り出し、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 電源を入れたまま、電源プラグをコンセントから抜かないでください。

#### 製品のお手入れについて

- お手入れの際は、電源を切り、ACアダプタをコンセントから取り外してください。
- 汚れは、やわらかい布で軽くふき取ってください。
- ひどい汚れは、やわらかい布を水にひたし、よくしぼってからふき取ってください。
- 化学ぞうきんの使用は、製品を変質させる可能性があります。
- ベンジンやシンナーなど溶剤の使用は、製品を変質させたり、塗装をはがす可能性があります。
- 強力な洗剤の使用は、製品を変色させたり、変質させたり、塗装をはがす可能性があります。
- 殺虫剤や揮発性のものの使用は、引火の可能性があります。
- ゴムやビニールなどを長時間接触させたままにすると、製品の塗装をはがす可能性があります。
- シールやテープを貼ったままにすると、製品を変色させたり、塗装をはがす可能性があります。

#### 製品の温度について

- 密閉空間へ設置しての使用や長時間の使用により、製品が暖くなる場合がありますが、故障ではありません。
- 製品の上や近くに、熱で変形しやすいものを置かないでください。
- 製品が発熱した場合、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから取り外してください。

#### 結露（つゆつき）について

- 温度差の激しいところに設置すると、結露が起こる場合があります。
- 結露が起こると、正常に動作せず、故障の原因となる可能性があります。
- 結露が起こった場合、電源を切り、しばらく放置してください。
- 寒冷地区での使用は、特に結露に注意してください。

#### 磁気や電磁妨害について

- 磁気の影響を避けるため、磁石や磁石を使用した機器を、製品に近づけないでください。
- 電磁波の影響をさけるため、携帯電話や電磁波を発する機器を、製品に近づけないでください。
- 磁気や電磁妨害によって、映像が乱れたり、雑音が発生したり、大切なデータが消失する可能性があります。

## しばらく使用しないときは

- 使用後は節電のため、電源を切ってください。
- 長く使用しない場合、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 取扱説明書「仕様」にある動作温度、動作湿度の範囲で保管してください。

## ディスクの取り扱いについて

- ディスクに付属の取扱注意書をよくお読みください。
- ディスクに指紋やホコリなど汚れが付着すると、映像が乱れたり、雑音が発生したり、再生不良の原因となります。
- 保管する際は、専用ケースに入れ、温度や湿度の高いところ、直射日光の当たるところを避けてください。
- 信号面（光っている面）には手を触れないでください。ディスクの汚れは、やわらかい布を水にひたし、よくしぼってから、内側から外側へふき取ってください。
- ひどい汚れは、市販のディスククリーナーを使用してください。
- 折り曲げたり、落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
- 液体をかけないでください。
- シールやテープを貼ると、ディスクに反りが起こり、使用できなくなる可能性があります。
- 印刷面に文字などを書き込む場合、硬いものは使用せず、やわらかいフェルトペンなどを使用してください。
- 正円形のディスクを使用し、それ以外の形のディスクは使用しないでください。

## メモリカードの取り扱いについて

- メモリカードに付属の取扱注意書をよくお読みください。
- 保管する際は、静電気や電磁波の発生するところを避けてください。
- 端子部に、ゴミやホコリといった異物を付着させないでください。
- 折り曲げたり、落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
- 液体をかけないでください。
- シールやテープを貼ると、コネクタに抜き差しできなくなったり、コネクタを破損させる可能性があります。

## データについて

- 記憶媒体に保存したデータは、誤操作や製品の故障によって消失する可能性があります。
- 記憶媒体に保存したデータは、磁気や電磁妨害によって消失する可能性があります。
- 記憶媒体に保存したデータは、温度や湿度、日射の影響によって消失する可能性があります。
- 大切なデータは、他の記憶媒体へのバックアップをお勧めします。
- データの管理は、お客様の責任において行ってください。

---

## 免責事項について

- 取扱説明書やパッケージの記載に従った使用でない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 落下、衝撃、圧力、負荷といった外的要因による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 火災、地震、落雷、風水害といった自然災害による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 製品の消耗、劣化による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 記憶媒体に保存したデータが消失した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 製品の使用にともなって事業利益を逸失した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 製品の使用にともなって関連装置が故障した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 関連装置との互換性によって製品が使用できない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 記憶媒体やデータの状態によって製品が使用できない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。

## ディスクについて

### 使用できるディスク

下記のマークはディスクラベル、パッケージ、またはジャケットに記載されています。

ディスク	マーク	内容
DVD ビデオ ディスク	 	・ 12cm / 8cm ・ リージョンコードが 2 および ALL ・ 映像方式：NTSC
DVD-R/RW DVD-R DL	 	・ 12cm ※ディスクによっては再生できない場合があります。
DVD+R/RW DVD+R DL	 	・ 12cm ※ディスクによっては再生できない場合があります。
オーディオ CD		・ 12cm / 8cm
CD-R CD-RW	 	・ 12cm ※ディスクによっては再生できない場合があります。

●ディスクにマークがあっても、データの作り方やディスクの状態によって、再生ができない場合があります。そのような場合は、ディスクの発売元にお問い合わせください。

## 再生できるディスクについて

- 本製品は、日本のテレビ方式 (NTSC) に適合していますので、ディスクやパッケージに「NTSC」と表示されているディスクをお使いください。
- 市販されている DVD ビデオディスクでも再生できないことがあります。

## 再生できないディスクの種類

- リージョンコードが「2」または「ALL」以外の DVD ビデオ。
- DVD オーディオ、DVD-ROM、DVD-RAM など、使用できるディスクに記載のない規格のもの。
- フォト CD、CD-G、CD-ROM、CD-EXTRA のデータなど。

## DVD±R / DVD±RW ディスクの再生について

- ディスクや、データの記録状態によっては、再生できない場合があります。
- ファイナライズしていない DVD±R / DVD±RW ディスクを再生することはできません。

## 著作権保護機能 (CPRM) のついたディスクの再生について

- 著作権保護機能「CPRM(Content Protection for Recordable Media)」対応のディスクに録画された、地上デジタル放送、BS デジタル放送、110 度 CS デジタル放送には著作権保護のためにコピー制御信号が記録されています。本製品は CPRM の VR モード再生に対応しておりますが、記録状態によっては再生できない場合があります。

## CD-R / CD-RW ディスクの再生について

- 本製品は、オーディオ CD フォーマット、または MP3 形式の音楽データが記録された CD-R / CD-RW ディスクを再生することができます。マルチセッション形式の記録方法に対応しているため追記を行ったディスクも再生できます。ただしディスクや、データの記録状態によっては、再生できないノイズが出る、音が歪むなどのことが起きることがあります。

## 複製制限機能 (コピーコントロール) のついたオーディオCD再生について

- 複製制限機能 (コピーコントロール機能) のついたオーディオCDの中には、正式なCD規格に合致していないものがあります。それらは特殊なディスクのため、本製品で再生できない場合があります。

## ディスクの結露について

- 冬期などにディスクを寒いところから暖かい室内に持ち込んだとき、ディスクの表面に水滴が付くことがあります (結露)。ディスクが結露していると、正常に再生ができないことがありますので、ディスクの表面の水滴をよく拭き取ってからご使用ください。

## DVDに表示されるマークについて

DVDのディスクラベル、またはパッケージには以下のようなマークが表示されています。

マーク例	内容
	記録されている音声の数を示します。 (左の例は、日本語、英語などのような2種類の音声 that 収録されています)
	記録されている字幕の数を示します。 (左の例は、日本語、英語などのような2種類の字幕が収録されています)
	記録されている角度 (マルチアングル) の数を示します。 (左の例は、3種類の角度で収録されています)
	横：縦＝4：3の標準サイズで記録されていることを示します。
	レターボックス (横：縦＝4：3で上下に黒帯が入っている画面) で記録されていることを示します。
	横：縦＝16：9のワイドサイズで記録されており、標準サイズ (4：3) のテレビの場合はレターボックスで再生されるように指定されることを示します。
	横：縦＝16：9のワイドサイズで記録されており、標準サイズ (4：3) のテレビの場合はパン&スキャン (両側または片側が切れた画面) で再生されるように指定されることを示します。

## リージョンコード (地域番号)



### リージョンコードについて

- DVD プレーヤーと DVD ビデオディスクには、発売地域ごとに地域番号 (リージョンコード) が設定されています。ご使用になるディスクに表示されている地域番号 (リージョンコード) と一致しないと再生できません。



本製品の地域番号 (リージョンコード) は “2” です。

### 本製品で再生できる DVD ディスクのリージョンコードについて

- DVD ビデオディスクに再生限定地域を表すリージョンコードが表示されている場合には、そのリージョンマークの中に  のように 2 が含まれているか、または  が表示されていないと、本製品では再生できません。



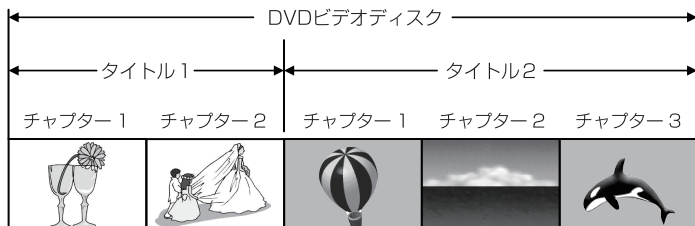
## 著作権について

- ディスクを無断で複製、放送、上演、有線放送、公開演奏、レンタル (有償、無償を問わず) することは法律により禁じられています。
- 本製品は、合衆国特許権と知的所有権上保証された著作権保護技術 (マクロビジョン方式) を搭載しています。この著作権保護技術の使用は、マクロビジョンコーポレーションの認可が必要であり、マクロビジョンコーポレーションの認可なしでは、一般家庭用または他の限られた視聴用だけに使用されるようになっています。また、本製品を分解したり、改造することも禁じられています。

## ディスクの内容の区分

### タイトル、チャプター、トラック

DVD ビデオディスクは、「タイトル」という大きい区切りと、「チャプター」という小さい区切りに分かれています。



オーディオ CD は、「トラック」で区切られています。



タイトル : DVD ビデオディスクの内容を、いくつかの部分に大きく区切ったもの。

チャプター : タイトルの内容を、場面や曲ごとにさらに小さく区切ったもの。

トラック : オーディオ CD の内容を曲ごとに区切ったもの。

それぞれのタイトル、チャプター、トラックには、順番に番号がふられています。  
これらの番号を「タイトル番号」、「チャプター番号」、「トラック番号」といいます。

●ディスクによっては、それぞれの番号が記録されていないものもあります。

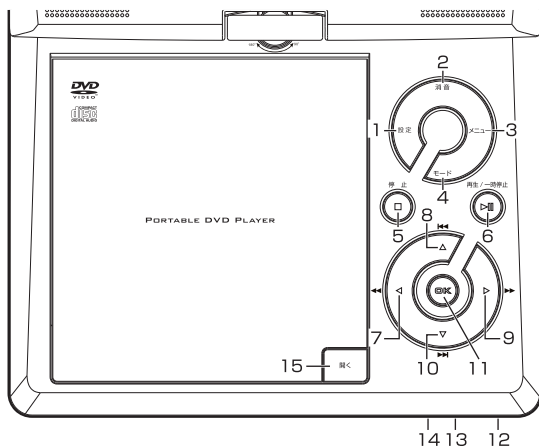


# 各部のなまえ

## 本製品名称

本項目では本製品とリモコンの各部名称を紹介します。

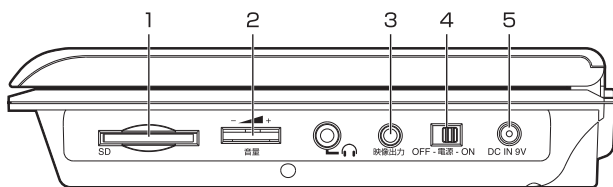
### 上面図








1		設定画面を表示します
2		消音にします
3		ルートメニューを表示します
4		各種モードを切り替えます
5		再生中のディスクや、ファイルの再生を停止します
6		再生ディスクやファイルの再生、一時停止をします
7		カーソルの左移動/ディスクやファイルの巻き戻しを行います
8		前のチャプターや、前のファイルへ移動します

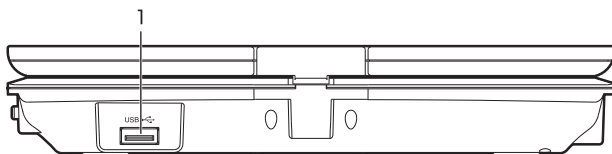
9		カーソルの左移動/ディスクやファイルの早送りを行います
10		次のチャプターや、次のファイルへ移動します
11		項目を決定します
12	電源 LED	動作に応じて点灯します
13	リモコン受光部	リモコンからの操作を受信します
14	充電 LED	動作に応じて点灯します
15		ディスクカバーを開けます


## 右側面部



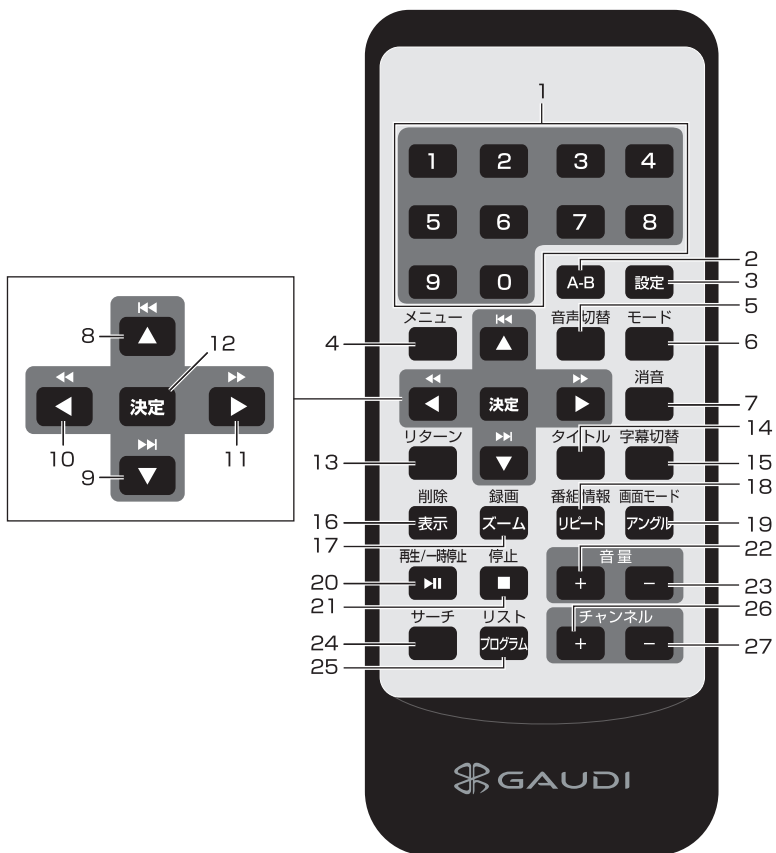
1		SD/SDHCメモリーカードを挿します
2		音量レベルを調節します
3		ヘッドホンを接続します
4		電源をオン/オフをします
5		専用ACアダプタや専用シガーアダプタを接続します

## 背面部



1		USBフラッシュメモリを挿します
---	---	------------------

# リモコン



1		入力したチャプター・トラック・ファイルを指定して再生します
2		指定区間のリピート再生をします
3		設定メニューを表示します
4		ルートメニューを表示します
5		収録されている音声言語を切り替えます
6		動作モードのメニューを表示します
7		消音をオン/オフします
8		カーソルの上移動/前のチャプターやファイルを再生します
9		カーソルの下移動/次のチャプターやファイルを再生します
10		カーソルの左移動/ディスクやファイルの巻戻しを行います
11		カーソルの右移動/ディスクやファイルの早送りを行います
12		各項目で決定します
13		1つ前の画面に戻ります
14		タイトルメニューを表示します

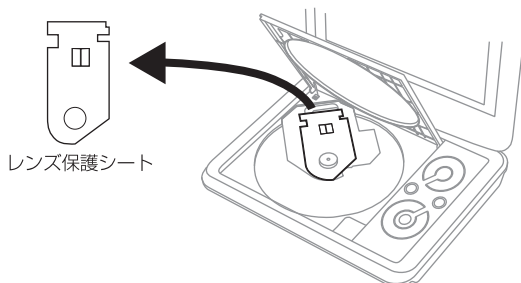
15		字幕を切り替えます
16		録画ファイルを削除します/再生中の情報を表示します
17		ワンセグ番組を録画します/ズーム再生します
18		ワンセグの番組情報を取得します/リピート再生の設定をします
19		画面のアスペクト比を変更します/アングルを切り替えます
20		ディスクの再生や一時停止します
21		再生中のディスクやファイルを停止します
22		音量を上げます
23		音量を下げます
24		再生時間を指定してサーチ再生します
25		チャンネルリスト・録画リストを表示します/プログラム再生します
26		次のチャンネルを選択します
27		前のチャンネルを選択します

●上記は一例です。ディスクや本製品で実行中のメニューによって動作は異なります。

## 準備

### レンズ保護シートを取り外す

本製品のディスプレイを開けるとレンズ保護シートが取り付けられています。取り外してからご使用ください。



注意

レンズ保護シートを取り外す際は、ピックアップレンズに触れたり、その周辺のケーブルを抜いたりしないでください。



ピックアップレンズ

### 専用 AC アダプタ接続

本製品右側面のDCジャックに付属のACアダプタ、またはシガーソケットアダプタを接続します。本製品のLEDの状態は以下の表の通りになります。

	充電中		充電完了	
	充電 LED	電源 LED	充電 LED	電源 LED
電源オン	赤点灯	青点灯	緑点灯	青点灯
電源オフ	赤点灯	消灯	緑点灯	消灯

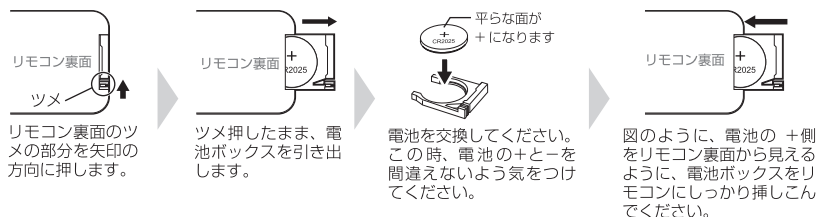
- DCジャックに接続すると充電LEDの赤と緑が交互に点灯してお知らせします。
- 本製品の電源がオフの場合、充電を開始してから約2時間30分で満充電となります。使用しながら充電できますが、電源がオフの場合より充電時間が長くなります。
- 使用状態により異なりますが、満充電状態から約3時間使用できます。

## リモコンを準備する


初めてご使用になる場合は、電池挿入口よりプラスチック片を取り除いてください。電池を交換する場合は、市販の CR2025 形ボタン電池をリモコンの刻印に従って交換してください。


- 長期ご使用にならない場合は、リモコンから電池を抜いてください。
- 付属の電池はモニタ用のため、寿命が短い場合があります。

### リモコン用電池の交換方法



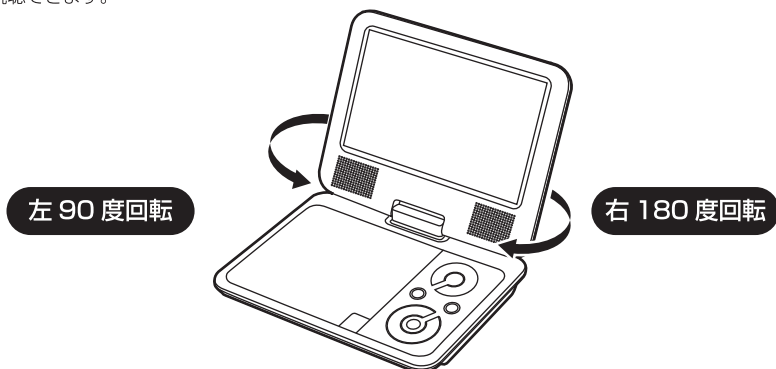
## 電源操作

本製品右側面の  をオン側に動かすと、電源がオンになり画面に「GAUDI」のロゴマークが表示されます。オフ側に動かすと、電源がオフになります。

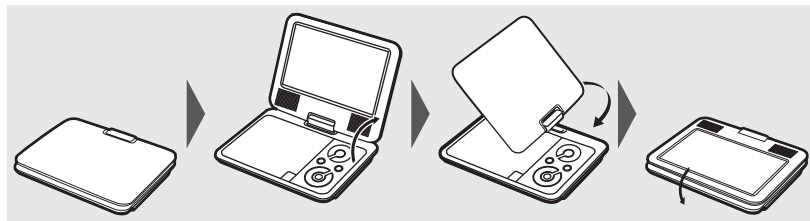
-  をオンにしても電源 LED が点灯しない場合、バッテリー残量がありません。専用ACアダプタを接続して充電をしてください。(P.24)

## 液晶画面を回転させる

本製品は液晶画面が左に 90 度、右に 180 度回転できるので、環境に合わせてスタイル変更して視聴できます。



右に回転させるとコンパクトに視聴できます。



※：液晶画面は水平に回転させてください。傾けたり、折りたたんだ状態で回転させると本体に傷が付く場合があります。

●液晶画面を回転させる場合は本体を押さえ、指などを挟まないように注意してください。

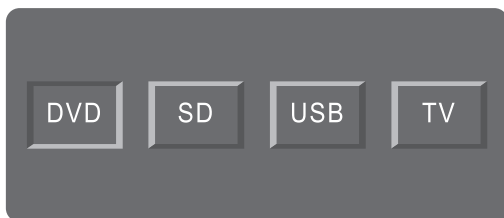
---


## 動作モードを切り替える

---

本項目では各動作モードの切り替え方法を紹介します。

「GAUDI」画面より、リモコンの<sup>モード</sup>  ボタンを押すと、メニューが開きます。



任意のモードにカーソルを合わせ、 ボタンを押すと、指定したモードに移動します。



## 対応メモリカードについて

### メモリカードの対応

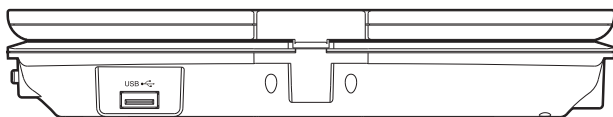
本製品は以下のメモリカードに対応しています。

- ・ SDメモリーカード
- ・ SDHCメモリーカード
- ・ USBフラッシュメモリ


- すべてのメモリカード、すべての容量の動作保証をするものではありません。
- miniSD カード、microSD カード、microSDHC カードを使用する場合、別途専用アダプタが必要になります。
- MMC (マルチメディアカード) での動作保証はしていません。
- SD、SDHC ロゴは SD-3C、LLC の商標です。




### USBフラッシュメモリを使用する

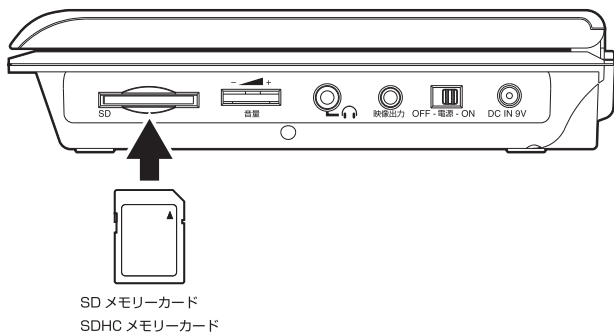



USBフラッシュメモリ


1. USBフラッシュメモリを挿し込みます。
2.  ボタンを押し、「USB」に切り替えます。(P.27)

- 音楽ファイル、動画ファイル、画像ファイル再生中の場合、 ボタンを押して、再生を停止させてからUSBフラッシュメモリを取り外してください。
- 本製品に搭載されているUSB端子は、USBフラッシュメモリのみ対応します。他の機器を接続すると本製品や外部機器の故障の原因となりますので、絶対に接続しないでください。

## SD/SDHCメモリーカードを使用する



1. SD/SDHCメモリーカードを挿し込みます。
2.  ボタンを押し、「SD」に切り替えます。(P.27)

● 音楽ファイル、動画ファイル、画像ファイル再生中の場合、 ボタンを押して、再生を停止させてからSDメモリーカードを取り外してください。


## 再生（基本編）

### DVD ビデオディスクを再生する（基本編）


本項目では DVD ビデオディスクの基本操作を紹介します。操作方法は DVDビデオディスク再生時のリモコン操作を中心に解説します。


- DVD ビデオディスクの収録状態によって、操作ができない場合があります。
- CPRM で記録した DVD ビデオディスクは解説する機能が使用できない場合があります。
- 本製品で再生できないディスクや、ディスク以外のものをディスクトレイに入れないでください。
- ディスクカバーを上から強く押さないでください。

#### ディスクを再生する

1. ディスクカバーを開けます  
液晶画面を開き、本製品上面の  ボタンを押してディスクカバーを開けます。
2. ディスクを入れます  
再生面を下にして、ディスクの穴をディスクトレイ中央部の突起に、カチッと音がでるまでしっかりとめこみます。
3. ディスクカバーを閉めます  
開いたカバーをカチッと音がするまで下に押しします。自動でディスクを再生します。

#### 再生を停止する


リモコンの  ボタンを押します。再生が停止し「GAUDI」のロゴ画面になります。


リモコンの  ボタンを 1 度押した場合は停止位置が記憶されます。ボタンを 2 度押した場合は停止位置が記憶されませんので、ディスクの先頭から再生が開始されます。

## 一時停止する



再生中にリモコンの  ボタンを 1 度押すと一時停止できます。  
通常再生に戻るにはもう 1 度  ボタンを押してください。


## ディスクの先頭から再生する


リモコンの  ボタンを続けて 2 回押します。画面右上に「■」が表示されます




リモコンの  ボタンを押すと、ディスクの先頭から再生されます。

## 早送り / 巻戻しする



再生中にリモコンの  /  ボタンを押すと、早送り / 巻戻し再生になります。


 ボタンを押すごとに早送りスピードが 2× ~ 32× で変化します。


 ボタンを押すごとに巻戻しスピードが 2× ~ 32× で変化します。

通常再生に戻るには 32× の状態でもう一度、 /  ボタンを押します。  
リモコンの  ボタンを押しても戻れます。


## 前後のチャプターへ移動する



再生中にリモコンの  /  ボタンを押すと、前後のチャプターを選択できます。

 ボタンを押すと、次のチャプターの開始地点へ移動します。

 ボタンを押すと、再生中のチャプターの開始地点へ移動します。  
前のチャプターの開始地点へ移動するには 2 回押してください。


## 音量調整する


再生中にリモコンの  ボタンを押すと「0」～「20」の間で音量調整できます。


消音したい場合は、再生中にリモコンの  ボタンを押します。画面左下に「消音」と表示され消音状態となり、内蔵スピーカーとヘッドホンから音が聞こえなくなります。消音状態を解除するには、もう1度  ボタンを押してください。

## メニュー画面を表示する

メニュー画面が記録されている DVD ビデオディスクでは、メニュー画面からタイトルやチャプターを選んでの再生や、音声や字幕の設定ができるものがあります。

リモコンの  ボタンを押します。DVDビデオディスクに収録されたメニュー画面が表示されます。

リモコンの  ボタンで再生したい項目や、設定したい項目を選びます。

リモコンの  ボタンを押すと選択した項目が表示されます。

## 再生（応用編）

### DVD ビデオディスクを再生する（応用編）

本項目では DVD ビデオディスクの応用操作を紹介します。

#### 音声を切り替える

複数の音声記録されている DVD ビデオディスクは、音声の切り替えができます。

※例: DVD ビデオディスクに「日本語」と「英語」が収録されている場合はどちらか選択できます。

再生中にリモコンの 音声切替 ボタンを押すごとに音声切り替わります。

- ディスクによっては、メニュー画面を使って音声を切り替える場合があります。
- 1つの音声しか記録されていないディスクでは、音声の切り替えはできません。
- 本製品では DTS 収録された音声は再生できません。

#### 字幕を切り替える

再生中にリモコンの 字幕切替 ボタンを押すごとに表示される字幕が切り替わります。


- ディスクによっては、メニュー画面を使って字幕を切り替える場合があります。
- 字幕が記録されていないディスクや、1つの字幕しか記録されていないディスクでは、字幕の切り替えはできません。

## アングルを切り替える

複数アングルが記録されているディスクでは、アングルを切り替えられます。

リモコンの  ボタンを押すと画面右上に以下のように表示されます。




リモコンの  ボタンで、ご覧になりたいアングル番号を選択してください。

再生中の画面アングルが切り替わります。

- ディスクによっては、メニュー画面を使ってアングルを切り替える場合があります。
- 1つのアングルしか記録されていないディスクでは、アングルの切り替えはできません。

## アスペクト比を切り替える

再生中のアスペクト比（映像比率）を「16：9」か「4：3」に切り替えられます。

再生中にリモコンの  ボタンを押すと、画面のアスペクト比率を「16：9」か「4：3」に切り替えられます。

- 本製品の OSDメニューの比率も変更されます。


## 再生（便利な再生機能編）

### DVDビデオディスクを再生する（便利な再生機能編）


本項目では DVD ビデオディスクの便利な再生機能を紹介します。

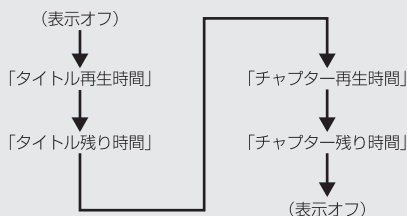
#### 再生中の情報を表示する

再生中のディスク情報を画面上部に表示して確認できます。

再生中にリモコンの  ボタンを押すと以下のように画面に表示されます。




TT: 01/03 CH: 17/36 1:08:26 ※タイトル経過時間の一例です。


リモコンの  ボタンを押すごとに情報表示が切り替えられます。



●ディスクによっては、時間等が正常に表示されない場合があります。

#### サーチ再生する

視聴したいチャプターや時間を指定して、頭出し再生ができます。項目はリモコンの  /  ボタンで移動し、数字の入力は  ボタンより行います。

再生中にリモコンの  ボタンを押すごとに以下のように切り替えられます。

TT: 01/03 CH:  /36 … タイトル/チャプター番号を指定できます。

TT: 01/03 時間 : : … タイトル/時間を指定できます。

CH: 02/36 時間 : : … チャプター/時間を指定できます。

●ディスクによっては、機能しない場合があります。



## リピート再生する

DVD ビデオディスクでお好みの「チャプター」「タイトル」をリピートして再生できます。

リモコンの 番組情報 **リピート** ボタンを押すごとに以下のリピートモードが選択できます。

- |        |   |
|--------|---|
| チャプター  | ・・・現在のチャプターを繰り返し再生します。<br>チャプターの最後まで来ると、チャプターの先頭から再生が始まります。 |
| タイトル   | ・・・現在のタイトルを繰り返し再生します。<br>タイトルの最後まで来ると、タイトルの先頭から再生が始まります。    |
| オール    | ・・・ディスク全体を繰り返し再生します。  |
| (表示オフ) | ・・・リピート再生を無効にします。(通常再生に戻ります。)                               |

- DVD ビデオディスクによってはリピート再生できない場合があります。
- 音楽 CD 再生時は「リピートオフ」「トラック」「オールリピート」が使用できます。

## 指定区間リピート再生する


お好みの 2 点間を指定して繰り返し再生できます。

再生中に開始位置に指定したい箇所ではリモコンの **A-B** ボタンを押します。画面左上に「A」と表示され、開始位置が記録されます。



画面左上に「A」と表示されている状態で、終了位置に指定したい箇所では、もう一度 **A-B** ボタンを押します。画面右上に「AB」と表示され、指定した 2 点間がリピート再生されます。通常再生に戻るには「AB」と表示されている状態で **A-B** ボタンを押します。


- ディスクによってはリピート再生できない場合があります。

## プログラム再生する

再生中にリモコンの  ボタンを押すと画面に下図のようなメニューが表示されます。



- ① . . . 選択可能なタイトル番号とチャプター番号が表示されます。
- ② . . . 「TT:」にはタイトル番号を「CH:」にはチャプター番号を入力します。  
リモコンの  ボタンで入力モードに切り替わり、 ボタンで数字が入力できます。
- ③ . . . ①に登録したプログラム再生を停止します。
- ④ . . . 「プログラム再生」を開始します。
- ⑤ . . . ボタンを押すと、11～20番目まで登録できる画面に切り替わります。

プログラム再生を終了するには、もう1度  ボタンを押して「停止」を選択してください。

## ファイルメニュー

### ファイルメニューの操作

本項目ではファイルメニューの操作方法を紹介します。

#### ファイルメニューの表示

本製品では対応フォーマット形式の動画ファイル、音楽ファイル、画像ファイルが再生できます。対応するメモ리카ードを挿入して読み込ませるとファイルメニューが表示されます。



- 対応する形式であっても、すべてのファイル、すべての対応するメモ리카ードの動作保証をするものではありません。
- 日本語ファイル名は正常に表示されない場合があります。

#### ファイルメニューの基本操作

リモコンのカーソルボタンで再生したいファイルを選択し、**決定** ボタンを押してください。ファイルが再生または表示されます。別のフォルダに移動したい場合は、フォルダを選択し **決定** ボタンで移動してください。

- ファイルや動作中のモードによって機能が使用できない場合があります。

## ファイル番号を指定して再生する

ファイルメニュー画面でリモコンの  ボタンを押すとファイル番号を指定して再生できます。

ファイルメニュー左上部の箇所「--2/009」（  ボタンの「2」を押した場合）のように選択した番号が反転表示されるので、リモコンの  ボタンを押してください。

## 動画ファイルを再生する

再生/一時停止



・・・再生します。

停止



・・・再生を停止します。

再生/一時停止



・・・再生を一時停止します。



・・・次の動画ファイルに移動します。



・・・前の動画ファイルに移動します。



・・・ボタンを押すごとに「2×」「4×」「8×」「16×」「32×」で早送り再生します。



・・・ボタンを押すごとに「2×」「4×」「8×」「16×」「32×」で巻戻し再生します。

番組情報



・・・ボタンを押すごとに「シングルリピート」「オールリピート」「リピート オフ」が選択できます。

## 音楽ファイルを再生する

音楽ファイルを選択してリモコンの 再生/一時停止  ボタンを押すと再生が開始されます。

再生/一時停止



・・・再生します。



・・・再生を停止します。

再生/一時停止



・・・再生を一時停止します。



・・・次の音楽ファイルにカーソル移動します。



・・・前の音楽ファイルにカーソル移動します。



・・・ボタンを押すごとに「2×」「4×」「8×」「16×」「32×」で早送り再生します。




・・・ボタンを押すごとに「2×」「4×」「8×」「16×」「32×」で巻戻し再生します。

番組情報



・・・ボタンを押すごとに「シングルリピート」「オールリピート」「リピート オフ」が選択できます。

## 画像ファイルを表示する

画像ファイルを選択してリモコンの 再生/一時停止  ボタンを押すとフルスクリーンでスライドショー表示されます。スライドショー表示中に以下の機能が使用できます。

再生/一時停止



・・・スライドショー表示します。



・・・スライドショー表示を停止して、ファイルリスト画面を表示します。

再生/一時停止



・・・スライドショー表示を一時停止します。



・・・次の画像ファイルを表示します。



・・・前の画像ファイルを表示します。



・・・時計回りに90度単位で回転表示します。



・・・反時計回りに90度単位で回転表示します。

番組情報



・・・ボタンを押すごとに「シングルリピート」「オールリピート」「リピート オフ」が選択できます。

---

## リピート再生する（動画 / 音楽 / 画像ファイル）

リピートモードを以下の通り選択できます。解説は動画ファイル再生時の例になります。

シングルリピート . . . 1つの動画ファイルを繰り返し再生します。

オールリピート . . . ファイルを繰り返し再生します。

リピートオフ . . . ファイルを順番に再生し、停止します。

●ファイルがフォルダ内にある場合、リピート再生はフォルダ内のみに適用されます。

# ワンセグ

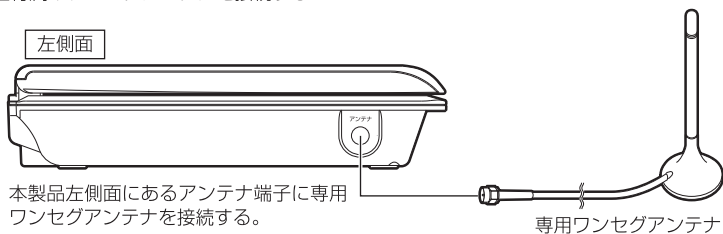
## ワンセグ放送を視聴する

本項目ではワンセグ放送の操作方法を紹介します。

### 視聴準備

本製品でワンセグ放送を視聴する前に以下の準備をしてください。

#### ■付属のワンセグアンテナを接続する



本製品左側面にあるアンテナ端子に専用ワンセグアンテナを接続する。

専用ワンセグアンテナ

- 付属アンテナは窓際などの受信感度が良い場所に設置してください。ビルや地下、コンクリートの壁を使用した建物の中では受信ができない場合があります。

#### ■チャンネルサーチする

ワンセグをはじめて視聴するにはリモコンの **サーチ** ボタンを押してください。チャンネルサーチが始まり、チャンネルが記録されます。

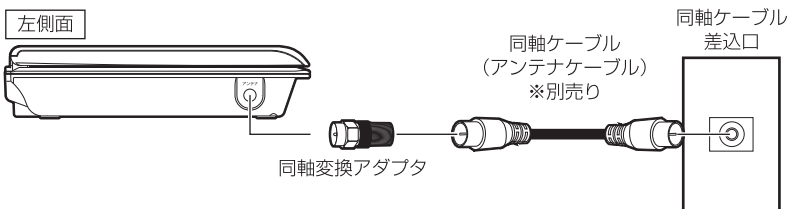
- アンテナの位置を移動したり、受信環境が変わった場合、再度チャンネルサーチを行ってください。

次ページへ

■受信感が悪い場合には

付属のワンセグアンテナを受信感が良い環境に設置できない場合、付属の同軸変換アダプタを使用して本製品と宅内へ引き込まれている同軸ケーブル差込口を接続することにより受信環境が改善できる場合があります。

接続例)



- 環境により改善しない場合もあります。
- ワンセグ放送の放送エリア外では視聴できません。
- チャンネルによっては受信状態が異なる場合があります。

機能一覧



チャンネルを選択します。



・・・ 次のチャンネルに切り替えます。



・・・ 前のチャンネルに切り替えます。

サーチ



・・・ チャンネルサーチを行います。

リスト

プログラム



・・・ 番組一覧を表示する

音量



・・・ 音量を調整します。

消音



・・・ 消音にします。

番組情報


リピート




・・・ ワンセグ放送を視聴する際のメニュー画面を表示します。  
※メニュー画面を閉じる際にも、使用します。




## 番組表の取得

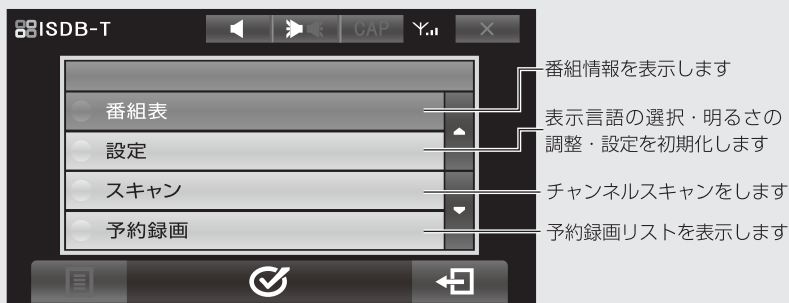
リモコンの  ボタンを押すと、現在視聴している放送局の番組情報の一覧を表示します。



●カーソルボタンで番組を選択し、 ボタンを押すと、番組情報の詳細が見られます。

## メニュー機能を使用する


リモコンの  ボタンを押すと、メニュー画面を表示します。



## ワンセグ放送を録画する

本項目ではワンセグ放送の録画方法を紹介します。

### 録画の前に

- ワンセグの放送を録画するには、SD/SDHCメモリーカードを  に挿し込みます。(P.29)
- SD/SDHCメモリーカードによっては、使用できない場合があります。
- 初めてお使いになる SD/SDHCメモリーカードは、「SDメモリーカードの初期化(フォーマット)」(P.50) を使用して、SD/SDHCメモリーカードを初期化してください。録画した番組をパソコンなどで視聴することはできません。
- SD/SDHCメモリーカードの読み出し中、録画中、再生中、削除中などには、取り出したりしないでください。

### ■録画方法の選び方

今すぐ録画する	視聴中の番組を録画する	P.46
放送前の番組で、放送時間やチャンネルが分かっている	予約録画する	P.47
録画したい番組の放送時間が分からない	番組表から予約録画する	P.48

### 安定した録画のために

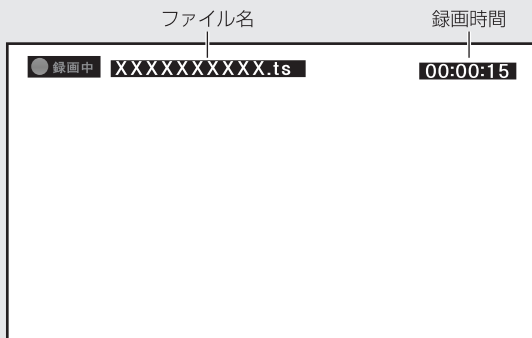
- 録画時には、バッテリーの残量不足で録画できないことがないように、ACアダプタを使用してください。
- 専用ワンセグアンテナを受信状態の良い場所に置いてください。より安定した受信には、室内の同軸ケーブル差込口への接続をお勧めします。(P.44)

以下の状況では、録画が中断されたり、実行されない場合があります。

- ACアダプタが接続されていない。
  - ワンセグ放送視聴中に ACアダプタが抜かれて電源が切れた。
  - バッテリー残量不足で電源が切れ、ACアダプタを繋いだ※。
  - 電波の受信環境が不安定か受信できない。
  - 録画可能な SD/SDHCメモリーカードが入っていない。
  - SD/SDHCメモリーカードの容量がなくなった。
  - 1 つの番組を連続して 6 時間以上録画する。  
※6時間以上の番組は複数に分けて録画してください。
- ※電源が切れると、録画や録画予約が停止します。ACアダプタを接続しても録画の自動再開はされませんので、電源をオンにして録画予約の確認などを行なってください。

## 視聴中の番組を録画する

- ①フォーマット済みの SD/SDHCメモリーカードを本体に挿入します。(P.29)
- ②録画したいチャンネルを選局します。
- ③リモコンの<sup>録画</sup> **録** ボタンを押すと、録画が開始されます



- 番組録画中、画面上部に表示されている、ファイル名・録画時間の表示は消すことができません。

### ■録画を停止する

リモコンの<sup>停止</sup> **止** ボタンか<sup>録画</sup> **録** ボタンを押すと、録画が停止します。

## 時間を指定して予約録画する

①録画したいチャンネルを選局します

②リモコンの **設定** ボタンを押し、メニューから「予約録画」を選択します

■日時、チャンネルを設定する



予約録画リスト一覧

予約録画リスト一覧より、**決定** ボタンを押すと、設定画面が表示されます。

**◀▶** ボタンで、値を変更し、**⬆️⬇️** ボタンで設定項目を変更します。

予約内容の設定が完了したら、**決定** ボタンを押してください。



予約録画設定画面

## 番組表から予約録画をする

リモコンの  ボタンを押し、番組表を表示します。



予約したい番組にカーソルを合わせ、リモコンの  ボタンを押してください。



予約されると、「予約を設定しました」とメッセージが表示され、予約を完了した番組は、「グレー」で表示されます。



## ■予約録画を確認 / 変更する

リモコンの **設定** ボタンを押し、「予約録画」を選択します。

変更の仕方について、詳しくは「日時・チャンネルを設定する」(P.47)をご覧ください。

## ■予約録画を取り消す

リモコンの **設定** ボタンを押し、「予約録画」を選択します。

**削除** ボタンで、削除したい予約録画を選択し、**表示** ボタンを押すと、予約録画一覧から削除されます。

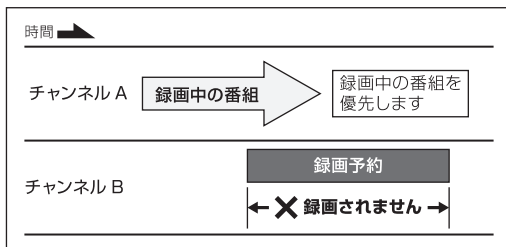
## こんなときは予約録画が実行されません

### ■電源がオフになっている

**OFF-電源-ON** がオフになっていたり、バッテリーの残量不足で電源が切れている場合、予約録画は行われません。

### ■録画中に予約録画の時間になる

録画中に予約録画の開始時刻になると、動作中の録画を優先して継続し、予約録画は行われません。



●他の録画予約と重複する時間帯には予約録画できません。


●実行されなかった予約録画も、自動で消去されます。

### ■録画中に緊急放送など、割り込みの番組が入る

録画の途中で緊急放送など、割り込みの番組が入ると録画は停止します。

自動で再開はされませんので、リモコンの **録画** **ズーム** ボタンを押すなどして再度録画を行ってください。

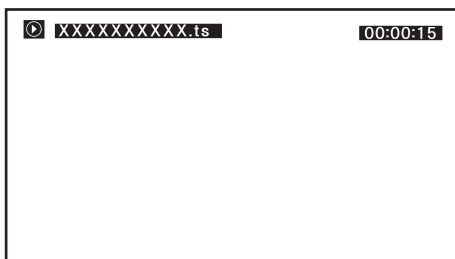
## 録画した番組を再生する

リモコンの  ボタンを押して、「録画リスト」を表示します。



録画リスト

「録画リスト」の中から再生したい番組を選び、**決定** ボタンを押すと再生を開始します。




- 録画ファイル再生中、画面上部に表示されている、ファイル名・再生時間の表示は消すことができません。
- 録画ファイル再生中、早送り・巻戻しは使用できません。

### ■録画した番組を消去する

#### ・1件ずつ削除する

「録画リスト」より、  ボタンで、削除したい番組にカーソルを当て、の  ボタンを押すと、録画リストから削除されます。

#### ・SDメモリーカードの初期化(フォーマット)




「録画リスト」より、リモコンの  ボタンを押すと、“フォーマットしますか？”とメッセージが表示されるので、**決定** ボタンを押してください。

キャンセルする場合は、 ボタンを押してください。

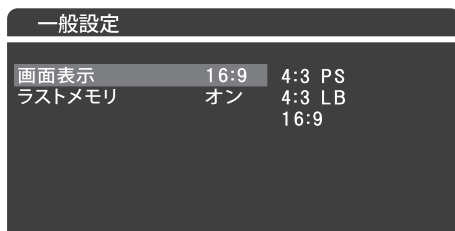
# 本体設定

## 設定画面の操作

本製品の設定を変更するには設定画面で変更します。

リモコンの **設定** ボタンを押すと以下のように表示されます。リモコンの  /  ボタンで「一般設定」「ビデオ設定」「初期設定」「パスワード設定」が選択できます。 ボタンで各項目を選択し、**決定** ボタンで確定します。

### 一般設定



- ① . . . 「4:3 PS(パンスキャン)」「4:3 LB(レターボックス)」「16:9(ワイド)」を選択します
- ② . . . ラストメモリのオン/オフを選択します

●①は外部出力端子を使用してテレビに出力する場合に有効になります。また、画面の比率が崩れる場合がありますので、テレビの設定も合わせて変更してください。



## ビデオ設定

### ビデオ設定

明るさ	00
コントラスト	00
彩度	00
色調	00

- ① . . . 画面の明るさを変更します  
-15 ~ +15 で調整します
- ② . . . コントラストを変更します  
-16 ~ +16 で調整します
- ③ . . . 彩度を変更します  
-9 ~ +9 で調整します
- ④ . . . 色調を変更します  
-9 ~ +9 で調整します

## その他の設定

### その他

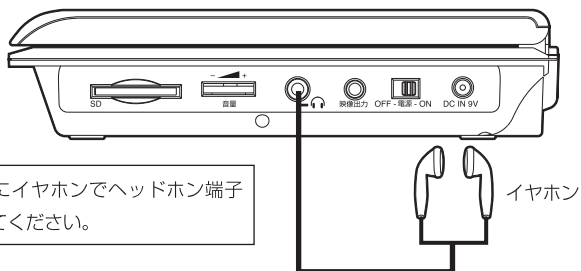
設定初期化      実行

- ① . . . 本製品の設定を出荷時に戻します

## 外部端子接続

### イヤホンを使用する

ヘッドホン端子を使用してイヤホンで聞く方法をご紹介します。



- 本製品の音量を最小にしてから接続してください。

# トラブルシューティング

## 故障かな？と思ったら

### 製品本体

- 電源が入らない**
- 専用ACアダプタをコンセントへしっかりと差し込んでください。(P.24)
  - バッテリー切れになってないか確認してください。(P.24)
- リモコンがきかない**
- 電池の+、-の向きを確認してください。(P.25)
  - 電池が消耗している場合は新しいものと交換してください。(P.25)
  - リモコンを本製品のリモコン受光部に向けて操作してください。(P.20)
  - リモコンとリモコン受光部の間の障害物を取り除いてください。(P.20)
- すべての設定を初期設定に戻したい**
- 設定画面の「その他」から「設定初期化」を選択し、出荷時の設定に戻してください。(P.52)
  - ワンセグのメニュー機能から「設定」の「初期化」を選択し、出荷時の設定に戻してください。(P.45)

●静電気や落雷、他の機器との干渉により、本製品が正常に機能しない場合があります。その際は、本製品の電源をオフにしてからオンにする、または電源をオフにしてから電源コードを抜き、再び挿し込んでから電源をオンにすることにより正常動作になる場合があります。

---

## DVD ビデオディスク再生

---

- 再生できない**
- 本製品で再生できるディスクが確認してください。(P.15)
  - DVD ディスクのリージョンコードを確認してください。本製品のリージョンコードは「2」です。(P.18)
  - ディスクが汚れている場合は、きれいにふいてください。(P.13)
  - ディスクはラベル面を上正しくセットしてください。(P.30)
  - ディスクがトレイに正しくセットされているか確認してください。(P.30)
  - 寒いところから急に暖かいところに持ってきたときなどに、レンズ部が結露することがあります。1～2時間放置してください。(P.12)
- 
- 映像が白黒になる**
- ディスクの映像タイプを確認してください。(P.17)
- 
- 映像が乱れる**
- ディスクが汚れている場合は、きれいにふいてください。(P.13)
  - サーチ再生中は多少乱れが出ることがありますが、故障ではありません。
- 
- 音声がでない**
- 本製品のリモコンの音量レベルを確認してください。(P.32)
  - 早送り / 巻戻し再生中に音声は出ません。(P.31)
- 
- 字幕言語が切り替えられない**
- 字幕が収録されていないディスクでは切り替えできません。(P.17)
  - 複数の字幕の入っていないディスクでは切り替えできません。(P.17)
  - 字幕切替 ボタンで切り替えられないディスクの場合、ディスクのメニュー画面などで切り替えできる場合があります。(P.33)
- 
- 字幕が出ない**
- 字幕の入っていないディスクは切り替えできません。(P.17)
  - 字幕が「オフ」になっている場合は、字幕切替 ボタンで切り替えてください。(P.33)
- 
- 音声言語が切り替えられない**
- 複数の音声が入っていないディスクでは切り替えできません。(P.17)
  - 音声切替 ボタンで切り替えられないディスクの場合、ディスクのメニュー画面などで切り替えできる場合があります。(P.33)

- 
- アングルを変えて  
見ることができない**
- 複数のアングルが収録されていないディスクでは切り替えできません。(P.17)
  - 複数のアングルが記録されている場面でのみ切り替えできます。(P.34)

## ファイルモード

- 映像が白黒になる**
- 対応形式であっても再生できない場合はエンコードソフトを変えて試してください。なお、変換方法についてはサポートいたしかねますのでご了承ください。

## ワンセグ放送

- 視聴できない**
- 付属アンテナは窓際などの受信感度が良い場所に設置してください。ビルや地下、コンクリートの壁を使用した建物の中では受信ができない場合があります。(P.42)

- 視聴中にコマ落ちや  
ブロックノイズがでる**
- 受信感度が弱い可能性があります。受信感度が良い場所に設置してください。(P.42)

## ワンセグ放送録画

- 録画できない**
- 本製品に対応している SD/SDHCメモリーカードが入っているか、確認してください。
  - 録画に十分な容量が残っているか、確認してください。

- 録画の画像が乱れて  
いる。  
または、途中で止まっ  
て動かない。**
- 電波の受信状態を確認してください。
  - 電波の受信が良好な状態で録画できているか、確認してください。

- 録画が途中で切れて  
いる**
- バッテリー残量を確認してください。ACアダプタの接続を確認してください。(P.24)
  - 番組の途中で緊急放送など、割り込みの番組が入ると録画は停止します。(P.49)

---

予約録画ができない ●予約録画の登録を確認してください。10件を超えると、録画することができません。(P.49)

---

予約録画一覧に、過去の履歴が残っている ●予約録画が実行できませんでした。録画時の環境を確認してください。

---

予約録画した番組の最初の部分が録画されていない ●録画状態を確認してください。直前まで、別の予約録画を実行していると、最初の約1分間が録画されません。

---

## その他

### 仕様

スクリーン	7型ワイド TFT 液晶 (16 : 9)
スクリーン画素数	480×234 ピクセル
再生可能メディア	SDメモリーカード(64MB～2GB) / SDHCメモリーカード(4GB～16GB) / miniSDカード(32MB～512MB) / microSDカード(64MB～2GB) / microSDHC(4GB～16GB) USB フラッシュメモリ (128MB～16GB) ※miniSD カード、microSD カード、microSDHC カードを使用する場合、別途専用アダプタが必要になります。
再生可能ディスク	DVD ビデオ / DVD±R / DVD±RW / DVD±R DL / CD-DA / CD-R / CD-RW
CPRM 再生可能ディスク	DVD-R / DVD-RW / DVD-R DL
再生可能フォーマット	MPEG1 / MPEG2 / MP3/ JPEG
受信チャンネル	ワンセグ放送 UHF13～62ch
信号方式	NTSC
音声周波数特性	100Hz～20KHz
S/N 比	80dB
ダイナミックレンジ	85dB
スピーカー	1W×2
搭載端子	アンテナ入力端子 ×1、USBポート ×1、SDカードスロット ×1、地上デジタル専用 miniB-CASカードスロット×1、3.5φヘッドホン出力端子 ×1、AV 出力端子 ×1、電源入力端子 ×1
電源(ACアダプタ)	入力：AC100V 50/60Hz 出力：DC9V/1.6A
電源(シガーアダプタ)	入力：DC9V (※12V車専用) 出力：DC9V/1.5A
消費電力	最大 7.8W (DVD再生時)
バッテリー充電時間	約 2 時間 30 分
バッテリー再生時間	約 3 時間
動作温度範囲	5℃～40℃
動作湿度範囲	20%～75% (結露なきこと)
外形寸法	W 212mm × D160mm × H 38mm
重量	約720g (バッテリー含む)

- ・再生可能ディスク・対応メモリーカードは、すべてのディスク・メモリーカードやすべての容量に対し、動作保証をするものではありません。
- ・再生可能フォーマットはすべてのファイルの再生を保証するものではありません。
- ・変換アダプタを使用した場合は動作保証外になります。
- ・連続再生時間・充電時間は目安であり、使用条件やバッテリー状況などの影響で異なります。

## 故障について

故障については、下記のサポート窓口へご相談ください。

サポート窓口	グリーンハウス テクニカルサポート
テクニカルサポートダイヤル	03-5421-0580
受付時間	10:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 17:00(土日祝日をのぞく弊社営業日)
FAX	03-5421-2266 (24 時間受付)
住所	〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 1-19-15 ウノサワ東急ビル 5 階
ホームページ	<a href="http://www.green-house.co.jp/">http://www.green-house.co.jp/</a>

- ・ 故障やご使用上のご質問は、テクニカルサポートダイヤルへお電話いただくか、弊社ホームページにあるサポート「各種お問い合わせ」やFAX でお問い合わせください。
- ・ 弊社ホームページにあるサポート「各種お問い合わせ」からお問い合わせの場合、ユーザー登録が必要になります。
- ・ お問い合わせの前に、取扱説明書「トラブルシューティング」や弊社ホームページにあるサポート「よくあるご質問」をご活用ください。
- ・ テクニカルサポートダイヤルの受付時間は、予告なしに変更する場合があります。

- ・ 本製品は、日本国内専用に製造および販売されています。
- ・ 本製品は、日本国外では使用できません。
- ・ 本製品を日本国外で使用することによるいかなる問題に対しても、責任を負いかねます。
- ・ 本製品は、日本国外での技術サポートおよびサービスは行っておりません。
- ・ This product is manufactured and sold for Japanese domestic market only.
- ・ This product can not be used outside Japan.
- ・ We have not responsibility for any issues caused by the use of this product outside Japan.
- ・ We also do not have any technical support and service for this product in other countries.

※本書の著作権は弊社に帰属し、内容の一部または全部を無断に転載することを禁じます。

※製品のデザイン、仕様は改良などにより、予告なしに変更する場合があります。

※本書の内容は、予告なしに変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

※本書に記載の会社名や製品名は、各社の商標または登録商標です。

※本書について、お気づきの点がありましたら、弊社サポート窓口へお問い合わせください。



---

-MEMO-



GHV-PDV772STRシリーズ

 **GREEN HOUSE** 株式会社 グリーンハウス

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-19-15 ウノサワ東急ビル5階

テクニカルサポートダイヤル TEL : 03-5421-0580

グリーンハウスホームページ : <http://www.green-house.co.jp/>